



～ ころころの結からのお知らせ～



令和3年6月より活動を始めた「ころころの結」ニュースバッグ。社会参加の一つとして始めたこの小さな取り組みは一年が経過しました。いつもご協力いただいている地域の新聞店様、快く迎え入れてくださる各店舗様、そして楽しそうに製作してくれる利用者さん。このどれか一つでも欠けては続けてられません。この場をお借りして、皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。いつも本当にありがとうございます。

先日、一通のお手紙がころころの結に届きました。「なんだろう・・・」匿名のお手紙ということもあり、開封には緊張が走りました。お手紙の一行目を読むと、うれし涙へと変わりました。今日は、皆さんとこのことを共有したいと思い～お知らせ～とさせていただきます。

『ひと言お礼を伝えたくてペンを執りました。先日、道の駅河芸で偶然目にしたのが、皆さまが作ってくださっている新聞紙を使った袋でした。何だろうと思いつつ広げたら意外と大きくて手にしていたお花を入れて帰りました。スーパーでいただくビニール袋と違ってなんとも捨てがたく「じゃがいもや玉ねぎならこの袋に入れた方が長持ちしそう」などと思いながらとっておくことにしました。近頃薄れてしまっているおばあちゃんの知恵袋ってまさにこのことと思わず笑みがこぼれました。近頃では自分の権利を主張するニュースなどを目にしますが、皆さんは、人に与える喜びを味わっておられるのだと感じました。

ですから、いただいた私たちも嬉しくなるのだと思います。新聞紙を折ったり貼ったり・・・繰り返すうちに手や指も黒くなっておられることでしょうね。皆さんのあたたかい気持ちもいただきました。ありがとうございました。この夏は特に暑さが厳しいように思います。ニュースでも連日、熱中症に気を付けるよう言われます。どうか皆様さま、くれぐれもお気を付けてお過ごしくださいませ。



配布数は累計で 15,000 枚を超えました

全文をご紹介させていただきました。「地域の皆様とつながり隊」。この活動で地域の方とつながれたと思うと、こんなうれしいことはありません。少しずつではありますが活動を続けていきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。